

市報

まちぐち

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
 koho@city.yamaguchi.lg.jp


5th Anniversary
Yamaguchi Center for Arts and Media

「まちの顔」の魅力と可能性
わたしたちがリサーチ!!
国土形成フォーラムin山口 P.9 P.3

癒しのひとときを満喫

湯田温泉街

「足湯」

(説明は裏表紙)



2009

1.1

January

No.78



山口市議会議員 浅原利夫

輝かしい平成21年の年頭に当たり、市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、平素から市議会に対する温かいご支援と大いなるご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに新年を迎え議員一同心新たな決意のもと、一丸となり市民の皆様のためにさらなる躍進に努めてまいりますので、よろしく願い申し上げます。

市議会では、地方分権の進展により地方議会の役割や責務が一層重要性を増している中、さらなる改革に取り組むことを決意し、市民に開かれた議会・信頼される議会を目指して、議会の役割や責任を明確にし、そのあるべき姿を定める「山口市議会基本条例」の制定に向けた取り組みを進めております。

市議会は、市民を代表する機関として、市民の意思を的確に反映した活動を行い、行政運営に対する監視・評価や政策提案を通じて議会本来の機能を果たすため、自ら改革できる事項に本年も積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも、市民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、この一年が市民の皆様にとりまして幸多い年でありますよう、心よりお祈りいたしまして新年のごあいさつといたします。

謹賀 新年



山口市長 渡辺純忠

すがすがしい新春を迎え、市民の皆様にご挨拶に謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、平素から市政に多大なご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

市政をお預かりして早いもので3年を経過した今日まで、地方分権の時代にふさわしい21世紀型の自治体として、合併後の基礎固めと新しいまちの骨格づくりを進めてきたところです。

私は、本年を「さらなる飛躍に向け、まちの魅力を『かたち』にする年」と位置付け、「まちの魅力・活力、安心・安全の向上のための取り組みを進める」「市民の思いが伝わる、市民が主役のまちづくりを進める」「行財政改革を引き続き進める」を念頭に、市民の皆様が豊かさを実感できるよう長期的・戦略的な視点でまちづくりに取り組んでまいります。

特に、「市民の生活満足感向上」「広域県央中核都市の実現」「まちとしての価値創造」への取り組みに力を注ぎながら、将来のまちづくりにつながる新たなステップとなる事業を築いてまいります。

今後とも、市民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸多い年となりますことを祈念し、新年のごあいさつといたします。

国土形成 フォーラム in 山口

～山口発！新たな時代における
地方都市モデルの構築に向けて～

「国土形成計画※」について広く国民のみなさんに知ってもらい、これからの社会にふさわしい国土づくりや、私たちが安心して豊かに生活できる地域の将来について議論が高まるよう、国と本市の共催で開催します。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

■問い合わせ 市企画経営課(☎083-934-2728)

入場無料
申込不要
定員
300人

■日時

2月1日(日)13時30分～17時

■場所

ホテルニュータナカ(湯田温泉二丁目 6-24)

■内容

・基調報告／講師(敬称略)

「中核都市圏の充実と周辺農山漁村地域の連携について」／小川全夫

・基調講演／講師(敬称略)

「山口県中部の地域力を考える」／藻谷浩介

・パネルディスカッション／パネリスト(敬称略)

「～山口発！新たな時代における地方都市モデルの構築に向けて～」

吉村 弘(よしむら ひろし)

北九州市立大学大学院教授
専門は経済政策、財政・金融、都市構造など。国土交通省、山口県、北九州市、本市関係委員を務める。



藻谷 浩介(もたに こうすけ)

(株)日本政策投資銀行参事役
周南市出身。専門はまちづくり、産業振興、地域金融など。内閣府、財務省、経済産業省等政府関係委員を多数務める。



小川 全夫(おがわ たけお)

山口県立大学大学院教授
専門は地域社会計画、都市農村交流など。国土審議会計画部会委員のほか中国圏・九州圏の広域地方計画学識者会議委員などを務める。



米田 雅子(よねだ まさこ)

慶応義塾大学理工学部教授
柳井市出身。専門は建設産業(新分野、農林業への進出等)、地域再生等。内閣府規制改革会議委員をはじめ、農林水産省、経済産業省等政府関係委員を多数務める。



幾度 明(きど あきら)

国土交通省大臣官房審議官

渡辺 純忠(わたなべ すみただ)

山口市長

※ 国土形成計画

これまで5次にわたり策定・推進されてきた「全国総合開発計画(全総)」に代わる新しい国土づくりの計画。現在、そして将来に生きる私たちが、安心して豊かな生活を送るための地域整備、産業、文化、観光、社会資本、

防災、国土資源、自然環境などを含めた長期的な国土づくりの指針を示すもの。全国計画は昨年7月に閣議決定され、現在、全国8圏域のブロックごとに広域地方計画を策定中。

● 山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎0833・9222・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎0833・9732・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎0833・9842・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・654111
● 徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・521112

記号例 場所 申し込み 問い合わせ

燃やせないごみと資源物の収集

1月12日(月・祝)は、燃やせないごみと資源物の収集を行います。
収集地域などは「ごみ・資源収集カレンダー」をご確認ください。

☎ 市清掃事務所
(☎0833・927・1770)

中小企業の事業者の資金繰りを支援します

【緊急保証制度】

(信用保証協会100%保証)

対象業種に該当し、売上高・利益率などの減少が一定の要件を満たしている方が、8000万円の一般保証のほか、別に8000万円まで利用できる制度です。担保のある方は、2億円の一般保証のほか、別に2億円まで利用でき

ます。利用に当たっては、市の認定が必要
です。

※対象業種が拡大されました。ホームページでご確認ください。

☎ <http://www.chusho.net.go.jp>

※設備・運転資金を利率17〜20%で貸し出す市の制度融資と併用できます。市の制度は、保証料の補助があります。

【セーフティネット貸付】

(日本政策金融公庫)

中小企業の方は4億8000万円、小規模企業の方は4800万円まで利用できます。

【貸し渋り防止対策】

中小・小規模企業のみなさんからの相談について、各地の経済産業局で「中小企業金融貸し渋り110番」を開設しているほか、全国で金融に関する意見や悩みなどの相談会を開催しています。

詳細は、お問い合わせください。
☎ 中国経済産業局 (☎0822・2

24・5661)、市商工振興課
(☎0833・934・2812)

県警年頭視閲式

日時 1月7日(水)14時〜15時10分

場所 きらら公園多目的ドーム

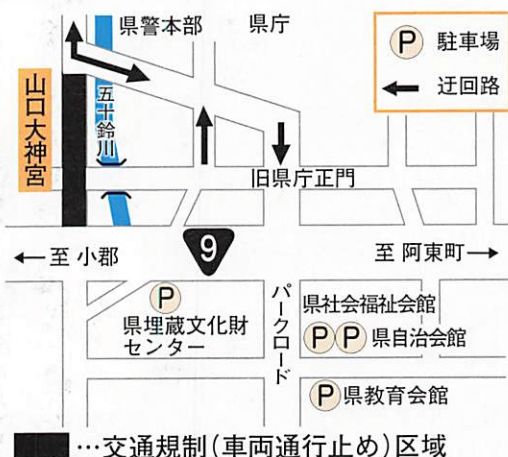
内容 警察部隊の行進、県警察音楽隊によるドリル演奏

☎ 県警察本部警務課

(☎0833・933・0110)

山口大神宮への初詣に伴う交通規制

期間 平成20年12月31日(水)23時〜
1月1日(木)18時、1月2日(金)3
日(土)8時30分〜18時



表紙写真から
湯田温泉街
「足湯」

白い狐が傷を癒した伝説が残る湯田温泉は、無色透明のアルカリ性単純泉で「美肌の湯」として親しまれています。この湯を誰でも気軽に無料で楽しめるのが、温泉街に5力所設けられている「足湯」です。



山口情報芸術センターの開館5周年を記念し、湯田温泉の街を光や映像を駆使した最新の情報芸術作品で染め上げた展覧会「湯田アートプロジェクト」が開催されました。足湯を舞台にした映像作品「足湯タイム☆旅」では、足湯につかる人々の会話に華を添えるように、温かな湯気の隙間に幻想的な光と映像が流れていました。

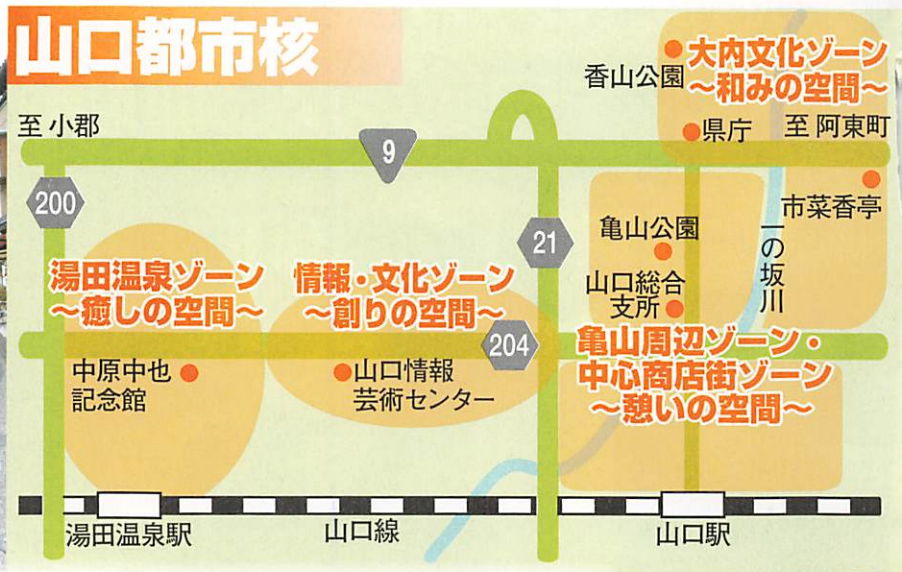
足湯にしばらく足をつけていると、全身がぽかぽかと温まりくつろげ、居合わせた人との会話も弾みます。そんな癒しのひとときを感じ、湯田温泉を訪れてみてませんか。

問い合わせ 市観光課

(☎0833・934・2810)



山口都市核を取材した県立大学国際文化学部2年生のみなさん(左から)今田さん、村田さん、渡辺さん、縄田さん、溝内さん、(下写真)小原さん



学生の視点を生かした、学生手作りの紙面
『市報やまぐち』学生いきいき紙面作成事業
 ~「山口・小郡都市核づくりマスタープラン」*区域を巡る~
「まちの顔」の魅力と可能性
わたしたちがリサーチ!!



この特集は「もっと見やすく、親しみやすい紙面」に向けた「市民との協働による紙面作り」の試みとして、山口大学・県立大学の学生のみなさんと作成しました。学生が取材し考えたのは、まち全体のにぎわいを高める「まちの顔」、山口・小郡都市核の魅力と可能性。新鮮で斬新な視点を生かした、学生手作りの紙面です。

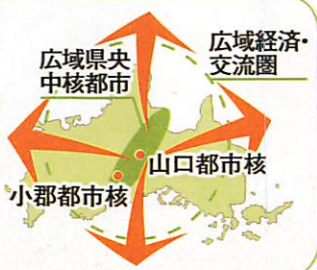


小郡都市核を取材した山口大学人文学部3年生のみなさん(上段左から)福本さん、宮本さん、後藤さん、満嶋さん、久継さん、越田さん、加藤さん、三好さん



私たちの成果、どうぞ見てください!

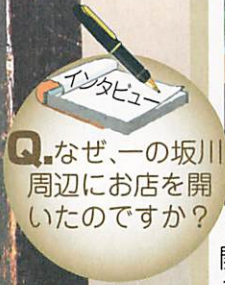
***山口・小郡都市核づくりマスタープラン**
 山口・小郡の両都市核が、圏域を越え存在感を発揮する県都の将来都市像「広域県央中核都市」の拠点にふさわしい機能や表情を持ち、さらに活気にあふれるための方策を示したもの。



制作と市長への報告会の様子をテレビ放映中!
 市広報番組「このまちに愛たい」(ケーブルテレビ12ch)で1月1日(木・祝)~31日(土)の間、放映中。ぜひご覧ください。(市報12月15日号13ページ参照)

支え合い未来へつなぐステキなまち

一の坂川周辺



Q.なぜ、一の坂川周辺にお店を開いたのですか？

昔ながらの懐かしい建物が並ぶ一の坂川周辺では、その風情を生かした店舗がたくさん誕生しています。市の「匠のまち創造支援事業補助金」を活用し開業した店舗などを巡り、川を生かしたまちづくりについて、取材しました。

十朋亭(大殿大路)



オーナー 輪田千晶さん
開業は、桜やホテルなどの環境に恵まれたここで、と考えていました。市の補助金等のほか、周辺の方の温かな思いに支えられての開業でした。



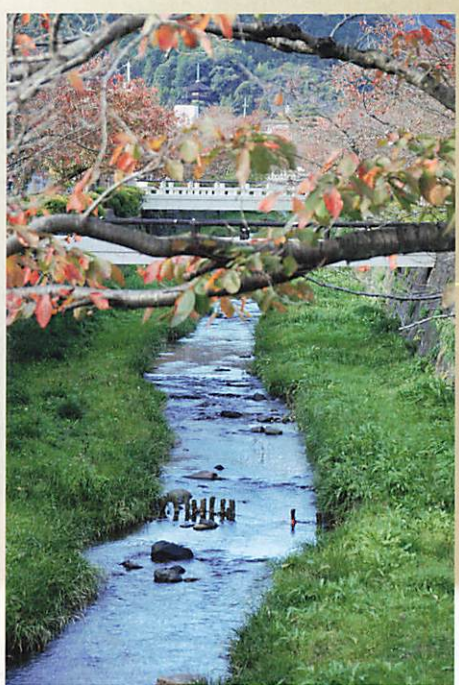
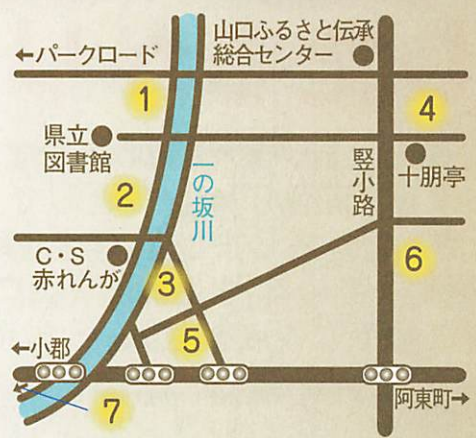
いっしんによろ 一心二葉(小料理屋)



一の坂川周辺地区ブロック協議会会長(ギャラリーナカノ)中野雅恵さん

Q.一の坂川周辺の「これから」に、どんな可能性を感じますか？

山口都市核



一の坂川の景観を生かしたまちづくりへのみなさんの熱意や、景観に溶け込んだ周辺のお店などを通して、今まで知らなかった一の坂川が見えてきました。さまざまな催しなどを通じ、地域の輪とまちのにぎわいが広がりそうですね。

まちの宝、誇りでもある後河原周辺の風情ある景観を下流部にも取り戻そうと、自然護岸や側道等を整える「一の坂川再生事業」に、地区ぐるみで取り組んでいます。基盤が整った後、すてきな街並みをつくらうと次の世代の人たちが知恵を出し、盛り上げる姿を一日も早く見たいですね。さまざまな催しの企画等への、若い人たちの参加を期待しています。

未来の車窓から
「働く 住む 憩う」
発見の集うまち 小郡都市核



駅北側の広大な遊休地!! 山口を拠点に頑張っている企業の商品の歴史を「ユニクロミュージアム」「山口デニム館」などでPRし、まち全体の活性化につなげては!?

日ぎわいづくり



「イタリアンレストラン エスト エスト EST!EST!!」石本裕紀 店長

平日の昼間は、主に地域の年配の方や駅の利用者でにぎわいます。今後駅周辺に若者向けのお店が集まり、乗り換えの待ち時間などに利用してもらえると、さらににぎわいますね。

Q. 今後の小郡、どうなと思います?



ルクソール
セレクトショップ「LOUXOR」
オーナー 末富康二さん

周囲に店舗が少ない中、いつもと違う何かを求め訪れるお客様に、丁寧に向き合っています。マンションや飲食店などが増える中、今後もさまざまな人が集い、小郡独自の新たな文化を発信できるでしょう。



★県の陸の玄関★
～小郡都市核～



住み良さ



オフィスビルやマンションが建ち並ぶ一角に、自然に満ちたやさしい空間。季節ごとのイルミネーションがあったら、もっとすてき!

ケーキ屋さんやカフェもあったらいいかも!



取材後記



⑨ 小郡の新しい魅力を発見できました! 駅北側のレトロな雰囲気や南側の将来性あるオフィス街、風の並木通りの景観など、まちの魅力・強みを県内外にアピールできると感じました。

風の並木通りで、新山口駅側から平成公園を望む。



学生いきいき
紙面作成事業
「山口・小郡
都市核
レポート」

紙面作りの成果 を市長に報告

12月11日、学生たちは山口・小郡都市核の魅力と可能性を取材した成果（本紙4〜7ページの原稿案を市長に報告、講評が行われました。

「地区の川への思いが人を魅了する」(4ページ)

市長 一の坂川に多くの人が惹き付けられるのは「失われた風情あふれる景観を取り戻そう」と、取り組んだ中野会長をはじめとする地区のみなさんご苦労がしのばれるからでしょう。19万都市の中心をすてきな景観の川が流れ、その風情を生かした店舗がたくさん生まれているのは、すばらしいことです。今後市民のみなさんの協力のもと、景観と調和した店舗をさらに増やしていきたいですね。

「文学や芸術を育む温泉情緒」(5ページ)

市長 「湯田アートプロジェクト」を体験してみても、いかがでしたか？
学生 すごく楽しかったです。

市長 中原中也記念館外庭の「アレイ」は、光と音が常に変化し、一瞬たりと同じ組み合わせはない、新しい芸術です。宿の離れで小説家が執筆するイメージなどもあり、文学や芸術が良く似合う温泉地は、それらを育む情緒を持っているのでしょ。梅林部会長も話されたように、これからも湯田温泉の情緒が情報芸術と融合すること、新たな魅力を育む姿を見てみたいですね。



「まちづくりの感性」(6、7ページ)

市長 住み良さにあふれ、新幹線のぞみ号が停車するなど、便利な県央部の要小郡都市核のさらなる発展の可能性を感じていただきましたね。國安会長のお話にもあったように、交通アク

セス（至便性）の良さを生かしたまちづくりとして、「新山口駅ターミナルパーク整備」などに取り組みます。
今日は、周辺のまちづくりについて「レトロ」や「鉄道のまち」などのいいアイデアをいただきました。
世界的な企業の本社が市内にあり、デニムの生産地であることも、にぎわいづくりに生かしていきたいですね。
さびしさが目立つ大正通りを、さまざまに活用し復活させようと考えていたいただいたのは、大変うれしいことです。
鉄道員の帽子をかぶった犬が、まちにもちと夢を運んでくる「もちいぬ」、いいですね。こういった若い方の感性を生かしていきたいので、今後もいろいろと教えてください。
とかく堅くなりながらちな市報の内容を、瑞々しい学生のみなさんの感性で伝えてもらうことで、市民のみなさんが「やさしく読みやすい紙面になった」と感じ、新たな感覚でまちを見てもらえるといいですね。

学生から市長へ質問！

学生 新年度は、どんなことに取り組みれますか？

市長 医師不足や景気の減速など、社会や経済が不安定な中、市民が豊かさを実感できるように、生活満足感を向上させる施策を進めるとともに、まちが発展する基盤をつくりまします。

学生 具体的には、どんなことですか？

市長 まず雇用対策です。さらに幼稚園・保育所の整備、両者の一元化、乳幼児医療費の助成など、子育てしながら働けるよう地域で支える環境づくりのほか、学校の耐震化や生涯学習施設の整備、医療体制の充実などを進めます。また、まちが将来に向け発展するよう、県をリードする広域県中核都市づくりを進めます。その初めとなるのが都市核づくりであり、新山口駅ターミナルパーク整備や中心市街地の活性化です。今後、中心商店街を調査する機会があれば、服飾品のお店が多く、芸術と融合した試みも多い特性を生かし、にぎわいがさらに増すような業種などを提案してみてください。



「足湯タイマー☆ぶらり旅」
(足湯4カ所)



湯田温泉のまちを彩る、山口情報芸術センターの作品を体感。水面に色とりどりのアニメが映る、いつもと違う足湯にうっとり。市外から訪れた方との会話も自然と弾みます。



湯田アートプロジェクト

湯田温泉 にポップな彩り

※プロジェクトは、平成20年12月27日で終了しました。



ザ ターミナル
「巡礼端末-The Terminal
フォー ビルグリメージ
for Pilgrimage」

ホテルや旅館など4カ所に置かれた撮影機を巡ると、自分だけの写真が完成。友だちの顔と混ぜてもよし。新たな自分の顔を発見!?



取材後記



湯田温泉の風情と最先端の情報芸術が調和した、まちぐるみの作品を通し、制作を支えた温かな人のつながりを感じました。今後も取り組みを続け、一の坂川周辺の景観や商店街などの魅力的なお店の情報と合わせ、広く発信することで、多くの人が山口市に魅了されるのでは。私たちの故郷にも欲しい!



Q.「湯田アートプロジェクト」にどんな可能性を感じましたか?



湯田温泉まちづくり協議会
にぎわいづくりサポート部会長
(ホテルかめ福 社長) 梅林義彦さん

「湯田アートプロジェクト」は、文化意識の高い山口市をPRし、「アート」という新たな観光チャンネルを開発するきっかけになると思います。単なるイベントではない、今回のような制作者の深い意図を感じさせる芸術的な催しを続けていくことで、訪れた方それぞれの「芸術の扉を開くきっかけ」にしていいただければ、うれしいですね。お迎えする私たちも、来客のニーズに合わせ、サービスを検討していきます。



地域の輪が生む まちの魅力は無限大



風情ある街並みや文化施設、温泉、商店街などに、多くの人が集う山口都市核。市民と行政の連携や世代を超えた地域の交流で、新たなまちづくりや交流が広がっています。

「湯田アートプロジェクト」期間中設置された巨大スクリーン



「Array」



中原中也記念館の外庭に現れた、たくさんの柱。人が近付くと光と音に変化し、幻想的な世界が広がります。人工のものなのに、思った以上に自然な光でした。

のな香り

大正通り商店街。昔の品々のほか、駄菓子屋を再現し世代で楽しんだり、フリー催してもおもしろいかも！



小郡ゆかりの種田山頭火が、犬がくわえてきたもちを鍋に入れて食べ、匂にしたことにちなみ私たちが考えた、ゆるキャラ「もちいぬ」



光のタワー(小郡黄金町「黄金公園」)

未来の車窓から 「働く住む憩う」 発見の集うまち 小郡都市核

私たち山口大学人文学部3年生が調べ考えた、県央部の要小郡都市核の魅力を広げる提案をお伝えします！



立地の良さ

東京発着の新幹線「のぞみ」がおおむね毎時1本停車し、「ひかり」の停車本数が県内で最も多い新山口駅。企業の営業所や周辺産業の集積地として抜群の立地条件。

帝国データバンク 山口支店 松尾忠支店長 県の中央に位置し、交通の便が良いからです。車で移動しやすく、広範囲で活動できています。小郡に魅力ある店舗が増え、活性化の源となる学生やビジネスマンの集まるまちになるよう、期待しています。



Q. どうして小郡に出店したのですか？

Q. どのようなまちづくりに、取り組まれていますか？

交通アクセス(至便性)の良さを生かしたまちづくりが、求められています。中でも、駅北側の遊休地をどう活用していくかに、期待が掛かっています。「鉄道のまち小郡」をPRするため、地域・企業・行政が協働により始めた「もっバラおごおり」を、今後は新山口駅を中心に開催し、さらに盛り上げていきたいですね。



市小郡区域区長協議会 國安克行 会長

